

市政懇談会(大保木公民館)における意見等の概要

実施日時：平成28年7月23日(土)13:30～15:01

参加者：40名(市民 24名、職員 16名)

※「対応状況・今後の方針」の記載内容は、
市政懇談会開催日時点のものであります。

No	質問内容	お答え(概要)	対応状況・今後の方針	担当部署
1	<p>・兎之山入り口の橋のメンテナンススケジュール等について知らせて欲しい。兎之山は橋がなければ孤立化してしまうので、手すりのメンテナンスを速やかに行ってほしい。</p> <p>・橋の手すりはかなり老朽化が進んでいる。現状を確認してくれているのか？市長がせっかく出向いてくれて住民の意見を聞いてくれるのであれば、早く対応してもらいたい。</p>	<p>【建設部長】</p> <p>・兎之山の入口の橋梁の件ですが、平成27年の調査の結果については、修繕の必要性ありと判断しています。早ければ平成28年度に補修設計を行い、平成29年度から修繕工事を行う予定で進められるよう、検討しています。</p> <p>【市長】</p> <p>・今年から、市政懇談会の開催後約2週間を目処に、お答えを地元に戻すようにしております。個人的や地域的なことについては、直接やり取りをしたり、回答しないといけないこともあるので、現場を見に行った時には、発言された方や代表の方に来ていただいて、皆さんに伝わるように話をしないとけないと思います。</p>	<p>・兎之山橋については、早ければ平成28年度に補修設計し、平成29年度に修繕工事を計画しています。</p> <p>・また、橋の手すり等については、パトロールで変状がないか確認しています。7/27にも現地確認したところ、手すりの塗装が剥げていることが確認されましたが、安全性に問題はありませんでした。手すりの再塗装については、H29年度の補修工事に合わせて実施を計画しています。</p>	<p>・建設部</p>
2	<p>・市政懇談会の回答については、公民館へ返答すると同時に、質問者及び地域の自治会長に直接返してほしい。</p>	<p>・危険対策だけは応急的にして、後は全体の修繕に向けて取り組みをさせたいと思います。しばらく気を付けていただいて、出来るだけ早く直せるように努めていきたいと思いますので、よろしくお願ひします。</p>	<p>・回答については、今年度は2週間程度を目途として、公民館長を通じて、自治会長及び発言者、また地域の方に回答させていただきます。ご理解、ご協力をよろしくお願ひ致します。</p>	<p>・企画情報部</p>
3	<p>・兎之山の集会所の真向いの県道の川側に亀裂が走っている。また護岸が浸食されているので、災害が起こる前に、護岸と県道の補修について県にお願ひしてほしい。</p>	<p>【市長】</p> <p>・河川、県道の浸食や改良については、管理する県にお願ひしたいと思います。県や国が管轄する案件のある地域については、今年から県の職員にも来てもらっています。来年度は県の担当者に来てもらうようにします。</p>	<p>・愛媛県東予地方局河川港湾課に対し、早急に現地確認を行うよう、要望しました。</p>	<p>・建設部</p>
4	<p>・鳥獣被害対策について、狩猟者の数を増やしてほしいのと、費用負担の補助をお願ひしたい。</p>	<p>【市長】</p> <p>・捕獲できる人の数を増やさないとけないと思います。9月議会に、狩猟免許の取得等に係る経費を支援する予算を計上しようとしています。県下一斉に、県と市で取り組みを進めていきたいと思います。鹿については量が多いので、狩猟期間に取ったものについても、いづらか補助金を出そうと考えております。一つずつ進めていきたいと思います。</p>	<p>・当初予算において、狩猟免許試験予備講習会の受講費用に対する補助を行い、新規狩猟者の確保に努めております。また、9月補正予算では、有害鳥獣の捕獲活動に参加している猟友会の会員に対して、狩猟免許更新手数料や大日本猟友会費等に対する補助を行い、狩猟免許を維持するための支援を行います。</p>	<p>・農林水産部</p>
5	<p>・防犯灯の老朽化に伴い、LEDに交換する等の費用について、中山間部においては費用負担を下げたい。</p>	<p>【市長】</p> <p>・防犯灯の件については、この地域だけに出すという事は難しいですが、家が少なく守備範囲が広い地域については、集落間の防犯灯などは考えていかなければいけないと思います。持ち帰って検討したいと思います。</p>	<p>・現在、自治会等による防犯灯の設置や器具取替等に要する費用については、その3割を補助しているところですが、中山間部と同じく市街地でも、地区によっては住民が減少している中で、防犯灯の維持等に御尽力いただいているところです。</p> <p>こうした中、地区を限定した補助率の嵩上げや、補助率の嵩上げが必要な地区と不要な地区を区分するための厳密な基準(例えば、住民が何人未満であれば嵩上げをするか、等)の設定が困難であることから、中山間部における費用負担の軽減は難しいと考えます。</p> <p>一方、LEDへの取替費用は以前と比べて安くなっており、また、LEDへの取替に伴い電気料金も安くなることから、防犯灯の維持等に係る自治会等の負担は軽減していくものと思われる。</p> <p>どうかご理解いただきたいと思ひます。</p>	<p>・市民安全部</p>

市政懇談会(大保木公民館)における意見等の概要

実施日時：平成28年7月23日(土)13:30~15:01

参加者：40名(市民 24名、職員 16名)

※「対応状況・今後の方針」の記載内容は、
市政懇談会開催日時点のものであります。

No	質問内容	お答え(概要)	対応状況・今後の方針	担当部署
6	・赤橋から上流の河川復旧はいつするのか。大型土のうも朽ちてきているので心配である。	【建設部長】 ・東予地方局建設部で、災害復旧の段取りを進めていると思います。県に確認して、段取りの詳細やスケジュールをお知らせします。	愛媛県東予地方局河川港湾課に確認したところ、以下の回答を得ました。 ・復旧工事に伴う用地買収が7月に完了したことから、現在、工事発注準備を進めています。 ・今後、9月には施工業者と契約し、工事に着手したいと考えております。 ・なお、大型土のうを設置している箇所については、背後にコンクリートを打設しており、この大型土のうが損傷しても影響はないものと考えておりますが、引き続き現地を確認しながら、必要に応じ補修等に対応したいと思っております。	・建設部
7	・この地区の公民館や自宅の水を飲んだら下痢をした。保健所に水質検査をしてもらったら、大腸菌等の菌がいるので生では飲まないようにとの注意があった。これは地下水保全管理計画とは関係ないのか。 ・個人的に県に調査を依頼する場合、調査費について市の補助はないのか。	【生活環境部長】 ・地下水の調査については西条市内で91か所、家庭の地下水を取って地下水が飲料に適しているか等の調査をしていますが、大保木については調査箇所はありません。調査箇所ではない地域で、飲料に適しているかどうかの井戸水の調査については、個人的に県の調査をお願いしています。7,000円ぐらいかかります。よほど地下水の水質が悪くなっている地域がありましたら、その部分は市が調査し周辺がどのようになっているかの追跡の調査をします。 ・県への調査についての補助はありません。	—	・生活環境部
8	・山の役員をされていた方から頼まれたことについて伝達する。救急車は受け入れ先が決まるまで動かない。11号まで降りるのも時間がかかるので、苦しむ時間が少なく済むように、受け入れ先が決まらなくても11号までは降りてほしい。	【消防長】 ・お気持ちは十分わかります。今は高規格救急車となっており、救急救命士の資格を持った職員が乗っております。状態を見てどこの病院へ運ばよいか観察し、的確な病院に運ぶためには、ある一定の時間が必要になります。救急救命士に皆さんの気持ちを伝え、できるだけ早く運ぶように努めます。ご理解いただきたいと思っております。 【市長】 ・止まっている時間が短くなるように努力させます。	—	・消防本部
9	・毎年感じていることだが、お遍路さんの県外ナンバーのバスの運転マナーが悪い。西之川は完全片側1車線になってないので、狭いところが何箇所もあるが、平気で真ん中を通っている。	【市長】 ・譲り合いながらマナーを守って安全に通行しないといけません。運輸局をはじめ交通機関に、徹底をさすようにいたします。	—	・企画情報部
10	・今年のお山開きの状況について。	【自治会長】 ・今一つでした。天気は良かったですが、視界が不良でした。 【市長】 ・石鎚スターナイトツアーは人気です。ピクニック園地で見た夜空は、星が手に取れるようで綺麗でした。山菜料理も人気で、ユキノシタの天ぷらがおいしかったです。 ・石鎚は全国に発信していけることなので、力を入れていきたいと思っております。	—	・産業経済部

市政懇談会(大保木公民館)における意見等の概要

実施日時：平成28年7月23日(土)13:30～15:01

参加者：40名(市民 24名、職員 16名)

※「対応状況・今後の方針」の記載内容は、
市政懇談会開催日時点のものであります。

No	質問内容	お答え(概要)	対応状況・今後の方針	担当部署
11	・トイレの裏の「死ぬな、逃げろ」と書いた物置には何が入っているのか。みんなに知らせないといけないのではないのか？	【公民館長】 ・防災用具が入っています。公民館だより等ではお知らせしましたが、口頭でも知らせるべきでした。	—	・教育委員会管理部
12	・道路際からの倒れこみの木々の伐採をしてほしい。大型車は、センターラインを越して通って危険。	【市長】 ・河川や道路等の周辺整備をしていかないと、皆さんが安心して来れませんので、県にお伝えします。また危険な箇所がありましたら教えてください。	・7/28に現地を確認し、道路管理者である愛媛県東予地方局道路課に状況を報告しました。 ・県からは、現地を確認した上で、通行に支障がある箇所については、伐採を検討したいとの回答を得ました。	・建設部
13	①防災情報西条がスマホのアプリで見れるようになって、ふれあいの里と細野の状況がスマホで確認できてありがたいが、ダムより下の兎之山地区の人は見れない。サイレンだけではなく、何か他の方法を考えてほしい。 ②避難場所に公民館とふれあいの里が指定されているが、老朽化が激しいので避難場所として大丈夫なのか。公民館だけでも補強をしていただきたい。また公民館の入口に風除室と玄関の整備を至急してもらいたい。	【市民安全部副部長】 ・防災行政無線を設置した時に、河川監視カメラを市内7か所に設置しています。加茂川では「ふれあいの里」と「細野バス停」のところに設置しており、アプリを活用し確認することができます。今のところは、現状のシステムでお願いしたいと思います。 【市長】 ・定点で置いているカメラの映像で、現地の状況をスマホで確認できるようになったことは、一歩前進しました。だんだんと要求のグレードが高くなっておりませんが、我々もレベルを上げていきたいと思っています。定点カメラの映像を、スマホで確認できるようになったので、国も県も定点観測を増やしていくと思いますので、市も連動していきたいと思っています。要望として承っております。 ・耐震化については学校の校舎、体育館の耐震化が終わりつつあります。今後、公民館や保育所等もやっていく予定ですが、要求にお答えしきれてないのが現状です。必要性と緊急性が増しているため、できるだけ早くやりたいのですが、一度にできないので計画的にやっていきたいと思っています。大保木公民館の入口の件については、検討する猶予をいただきたいと思っています。	【②について】 ・大保木公民館は、木造平屋建てで屋根重量も軽いため、市全体における耐震工事の優先度は低くなっています。しかしながら、何らかの対策は必要と考えており、関係部署と協議し検討します。 ・風除室と玄関については、現場を確認し対応いたします。	・市民安全部 ・教育委員会管理部

市政懇談会(大保木公民館)における意見等の概要

実施日時：平成28年7月23日(土)13:30~15:01

参加者：40名(市民 24名、職員 16名)

※「対応状況・今後の方針」の記載内容は、
市政懇談会開催日時点のものであります。

No	質問内容	お答え(概要)	対応状況・今後の方針	担当部署
14	<p>①デマンドバスに期待をしたい。公共としての定義を教えてください。</p> <p>②山の駅を(地域住民が)自主・自立のテーマでやっているが、運営していくうえで財源がない。黒瀬ダムの公園清掃等委託業務(1,2号公園の草刈り)を、出来れば大保木連合自治会か山の駅運営委員会に委託するなどの施策をしてほしい。</p> <p>③空き家対策事業の修繕なども、できることなら山の駅に任せてもらいたい。</p> <p>④水の保全対策について、うちぬき水を利用できず、自分で水質検査をしないとイケないような地域では、空き家対策事業で人を呼ぶことができない。</p> <p>⑤西之川の集会所のグラウンドの裏に大木があるが、倒れる危険性があるので、至急撤去してもらいたい。</p> <p>⑥公民館の机・椅子の補充をしてもらいたい。</p> <p>⑦分水については、情報を開示してもらいたい。</p>	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさん質問がありましたので、お答えできるところは今からしますが、残りは後日、お伝えします。 ・ダムの公園清掃等委託業務の要望についても、責任を持ってやっていただけるのであれば検討致します。 ・老朽危険空家については、市内で100件ぐらいあります。解体するのにお金がいるので、対象除却工事費の4/5を市が補助し(上限80万円)、1/5を自己負担して取り壊すという制度を始めました。優先順位をつけて、緊急性を見て取り組みたいと思います。 ・都会から移り住んでくるような人が生活できる空き家を、空き家バンクとして登録しホームページで紹介する制度をつくりました。利用できる家がありましたら情報をいただきたいと思います。 ・水の保全についてですが、ここ最近、松山分水について話をしたことがありません。松山市の方から水が足りないという声も聞かないし、話した経過もありませんので、報告することはありません。分水は過去の話だと思っていますので、分水することは絶対ありません。 <p>【教育委員会管理部長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イスの追加30個については、使わなくなった施設のものを集めているので、お盆までに届く予定です。立ち机はこちらに届いていると思うのですが、キャスター付きの机はもうしばらくかかりますので、よろしくお願ひします。 	<p>【①について】 (デマンドバスについて)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デマンド型交通は需要に応じた運行によって効率化を図り、サービス水準を高めるものです。デマンド型交通の検討にあたっては、地域の実情を加味し、住民の方々のご意見を伺いながら進めていく必要があります。今年度、住民へのアンケート調査による移動実態の把握に努め、地域の実情に見合った交通体系を検討して参りたいと考えています。ご理解、ご協力を願ひします。 <p>(公共という定義について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線バス等の公共交通は誰でも自由に利用できるものであり、人数によって公共が定義づけられるものではないと考えています。 ・ご承知のとおり、路線バスは民間のバス事業者によって、非常に厳しい経営状況の中においても市民等の移動手段確保のためにご尽力をいただいております。行政としても、市民生活をはじめ、来訪者の身近な移動手段としての路線バスを維持・確保していくことが重要であると考えているのでご理解いただきたいと思ひます。 <p>【②について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園等の観光施設の除草、トイレ管理等の業務については、現在シルバー人材センターに委託しています。 ・地域の団体に委託する場合は、剪定、除草、清掃等に必要な用具や運搬車両等を配備していること、将来的に継続性があることなどを考慮し、検討する必要があると考えています。 <p>【③について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽危険空家除却事業を本年度から開始していますが、解体工事についても、補助要件を要綱で定めています。 ・内容は建設業法の許可、解体業の届出業者で市内に本支店を有する業者を対象としており、地域のボランティア団体は要件に該当しません。 <p>【④について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地下水保全に係る財源負担については、地域性や利用度合いなどを考慮し、そのあり方を議会や市民、事業者と十分協議・検討することとしています。また、先進地の事例を参考にし、財源をどのように求めるのが、適正な方法といえるのか研究することとしています。 ・西条平野において、かんがい期に地下水を保全するためには、加茂川の流量を増やすことが有効な方策の1つです。そのためには、黒瀬ダムの貯留水の活用が、最も有効であると考えています。今後、この活用方策について「水問題に関する協議会」の幹事会で、加茂川の管理者である愛媛県と協議を行うこととしています。 ・住まいの飲用水の水質検査は、居住者が自己負担で行うのが原則です。しかし、政策として空き家対策を進めていく場合には地域性なども考慮し、検査費用に対する補助制度について検討する必要があると考えます。 <p>次ページへつづく</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・企画情報部 ・産業経済部 ・市民安全部 ・生活環境部 ・建設部 ・教育委員会管理部

市政懇談会(大保木公民館)における意見等の概要

実施日時：平成28年7月23日(土)13:30～15:01

参加者：40名(市民 24名、職員 16名)

※「対応状況・今後の方針」の記載内容は、
市政懇談会開催日時点のものであります。

No	質問内容	お答え(概要)	対応状況・今後の方針	担当部署
14			<p>【⑤について】 愛媛県東予地方局河川港湾課に確認したところ、以下の回答を得ました。 ・現地の倒木を確認したところ、著しい流れの阻害はないこと、当面河川への落下の恐れがないと想定されることから、緊急に撤去を要するものではないと考えています。 ・なお、今後、必要に応じて協議させて頂きたいので、連絡いただきたいと思います。</p> <p>【⑥について】 ・7月25日にパイプ椅子30脚を配送済みです。 ・キャスター付立机は7月25日に2脚発注済みで、8月末までに納品予定です。</p>	